



今年もよろしくお願ひします



冬休み明け集会で次のような話をしました(要旨です)

「文教の地」で学んでいることに誇りをもってほしい

角館地域は、「文教の地」とよく言われますが、私は、次の事もその理由の一つだと思います。

約90年前の大正時代、秋田県には旧制中学(現在の高校)が4校(秋田、大館、横手、本荘)あり、次の候補として、能代、大曲、角館が有力でした。それぞれの地域が、誘致のための運動をしておりますが、角館も平福百穂先生を中心に大運動をしました。その成果が実り、県内5番目の旧制中学として、現角館高校の設置が実現しました。

ここからは、私の推測ですが、既にあった4校の旧制中学はすべて城下町あること、角館にも、城下町として古い伝統文化、学問の下地があったことと、最終決定は、無関係ではないように思います。

そして、心に刻みたいのは、その時の平福百穂先生の「中学(現在の角館高校)を角館に作れば、それでいいのではない。少なくとも東北一の成績をあげなければならない。」という言葉です。

私は、角中生には、「さすが『文教の地』の中学生」と言われるように、日々の授業、家庭学習等にしっかりと取り組んでほしいと思います。その積み重ねこそが、「文教の地」復活のスタートになると思います。



外は寒気ですが、校内は熱気があふれています。3年生学習相談中(冬休み)

栄光・榮譽

第51回 大曲仙北児童生徒新年書初め展

1年の部 銀賞：藤原瑠南 銅賞：大塚瑠那 鎌田音々 鈴木 天
 2年の部 特選：戸澤 彩 金賞：佐々木茉祐 佐々木唯衣
 3年の部 銅賞：黒澤月菜 宮崎 拓

第12回 わくわく美術展 自由作品部門 佳作 佐藤隆生

第10回 美郷町オープン卓球大会 中学校2年女子の部 優勝 大和田凜

教室の扉(びら)窓を、透明にしました



実際は、ガラスではなく、ポリカーボネートです

統合当時のアルバム写真でも確認しましたが、30年間、本校の教室の扉窓は「すりガラス」でした。

夏の暑い間は、教室のドアが開け放たれ、真剣に授業を受けている生徒の様子が伺えます。しかし、寒くなってくると扉が閉じられ、生徒の様子が見えなくなってしまうことを、残念に思っていました。

他の中学校でも、扉窓が「透明」の学校が多いことから、本校でも、生徒の頑張りをいつでも確認できるように、冬休み中に交換していただきました。

30年目にしてガラス張りの角中です。

その1

角高生5名、 本校でインターンシップ

冬休み中の2日間、角高2年生5名が、自分の将来に関連のある職場で勤労体験をするインターンシップのために来校し、部活動等のお手伝いをしてくれました。

せっかくの機会ですので、角中生へ、「中学校時代に頑張っておきたいこと」についてメッセージを書いてもらいましたので、今回と、次の学校報に分けて紹介します。【今回：男子編】



【高橋杏一さん：野球部】 → 授業が勝負！

授業の中で、やったことを覚える力をつけることです。中学校での勉強内容を土台として、高校の勉強内容は発展していくので、土台がしっかりしていないと解くことができません。

さらに、高校生はやらなければならないことが多く、何かと忙しいので、授業の中で自分のものにする力がつけば、それは大きな武器になります。

時間に余裕がある今の内に、効率よく勉強できる習慣を身に付けて、頑張ってください。

【米澤邦彰さん：野球部】 → 授業の復習もしっかり！

勉強です。自分に負けずに、一生懸命やってほしいと思います。特に、授業をしっかり受けて、復習をしてもらいたいです。復習することで、頭に入るし、それが高校になっても必ず生きてきます。

将来、就職でも、進学でも、必ず勉強しなければいけません。その時に、後悔しないように頑張ってください。最後に、一度しかない中学校生活を楽しんでください。



15日(木) 全県スキー大会
16日(金) 3年実力テスト
1・2年冬休み明けテスト
22日(木) 3年三者面接開始

23日(金) 英語検定
28日(水) 前期選抜学力検査等実施日
30日(金) 専門委員会
31日(土) 大曲仙北スキー大会～